



2024年 春の取り組み

経営統合を前に、企業再生/信頼回復を遂げ生まれ変わるために、組合員一体となって取り組もう

会社回答を妥結

— 皆様のご協力ありがとうございました —

延長職場総会 3月15日(金)

各職場において延長職場総会が開催され、会社回答について討議・採決を行いました。



会社回答について各職場での討議・採決の様子

第9回中央委員会 3月21日(木)

3月15日(金)の延長職場総会でされた職場討議の結果を受けて、第9回中央委員会にて採決を行った結果、満場一致で2024年春の取り組み会社回答を受けることが可決・決定されました。

<佐藤委員長挨拶>

- ・2024年春の取り組みでは、妥結提案に満場一致で賛成の回答をいただいたこと、また業務多忙の中、皆さんからの様々な想い・声を届けていただいたことに感謝申し上げます。皆様のご協力により、今回の労使協議の中で経営側としっかり議論することができ、特に「賃金・一時金」については、現在の経営環境からすれば非常に高水準となる回答を引き出すことができました
- ・小木曾社長からは、この1年間様々な取り組みを労使一体となり進めたことへの感謝の言葉をいただいた。組合員の皆さんが「負の資産」への対応、退職者業務のカバーなど人員調整を含む対応に真摯に取り組んだこと、それらを通じて個の成長・能力伸長を果たしてきたことを評価された回答である
- ・一方、企業再生・信頼回復はまだまだ道半ばであり、この厳しい状況を労使で乗り越えるために、より一層「組合員一人ひとりが主体的・能動的に動く」「共に動く仲間を増やしながら具体的な行動を起こす」といった“考動”をしてほしいという期待を込めての決断でもあり、その実現に向け鋭意進んでまいります

- ・「働き方」に関しても大きく前進を果たすことができた。取り上げた各課題に対し、短期的・中長期的に層別し具体的日程線を引き、労使双方の力を合わせてやり切るべく、労使対話会及び各種労使委員会や各階層別労使懇談会などを通じた継続的な議論・意見交換を行うとの回答をいただくことができた
- ・労働組合は、今回の春取りで得た回答を前進させるべく、あらためて、職場総会・職場懇談会それぞれの役割・期待値を設定しながら充実を目指し、「働き方」の議論を進展させ、より一層組合員が成長を実感し、やりがいを感じられる働き方を実現するための取り組みを進めていく
- ・また厳しい環境に居る今だからこそ、自分の仕事や日野のトラック・バスが全ての人の生活や社会に不可欠なもので、かけがえのないものであるということを皆さんに理解いただく取り組みも始めていく。日野自動車に誠心誠意仕事をしていけば、「必ず誰かのお役に立つ」「自分の手掛けていることがどれだけ意味のあることなのか」「お客様にどれだけの価値を提供し、貢献し、喜ばせることができているか」ということを皆さんに理解いただき、自信や誇りにつながる取り組みを進めたい
- ・謙虚さや感謝を忘れないことを大前提としながら、組合主体のセミナーや懇談会を通じて実現していきたいので、皆さんの積極的な参画を引き続きお願いする
- ・さらに私たちの取り組みを通じて、仕入先様・取引先様・販社様など日野グループで働く仲間の方々にも「人材への投資の重要性」「働きがい」「日野グループで働く魅力」を波及させていくように活動していくのでこちらについても協力をお願いする
- ・労働組合の活動は職場が全てである。私たちが明るく元気に自信と誇りを持って日野自動車で働けること、それがお客様に再び選んでいただける日野自動車を実現するための一番の近道である。厳しい環境の今だからこそ、一致団結して乗り越えていきたいので積極的なご参画をお願いする

2024年 春の全国交通安全運動

内閣府主唱のもと「2024年 春の全国交通安全運動」が実施されており、これを受けて上部団体である自動車総連も取り組みを実施しております。日野労組ではカーブミラー清掃などを春の交通安全運動に合わせて、各支部にて実施いたします。

【自動車総連取り組み期間】

2024年4月5日(金)～5月4日(土)

<政府の取り組み期間：4月6日(土)～4月13日(土)>

【取り組みの重点項目】

内閣府ベース

- 子どもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践
- 歩行者優先意識の徹底と「思いやり・ゆずり合い」運転の励行
- 自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守

自動車総連追加項目

- テーマ：注意力散漫な運転の抑制
- スローガン：「安全運転スイッチON 気持ちに余裕をもとう!」



一人ひとりが交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付け、交通事故を防止しましょう